

分科会長
(事業者・団体名)

NPO法人地域学習プラットフォーム研究会
関東ブロック連絡会

関連する
主なゴール



設立目的・
趣旨・概要

最終目的は、CO2削減です。その手段として、CO2吸収機能の拡大のために、「CO2吸収機能」を持つ森林の保全・育成・拡大を目指します。分科会としては、森林の保全・育成・拡大の効率的、汎用的な、参入障害が低い仕組み/スキームの研究・開発とすることを目的に活動します。

活動計画・
活動内容

計画：森林保全・育成の現状把握、仕組み/スキームの研究・開発

活動①：調査

- ・(森林関係)---森林現場の「現状、課題、望むもの、企業との接点を持つこと」に関する調査
- ・(企業関連)---森林保全に関する「企業としての取組の有無、取組めない/取り組まない理由、今後こんな仕組みができれば参画したいか」などの調査
- ・SDGsアクションにおける森林保全活動の位置づけ確認

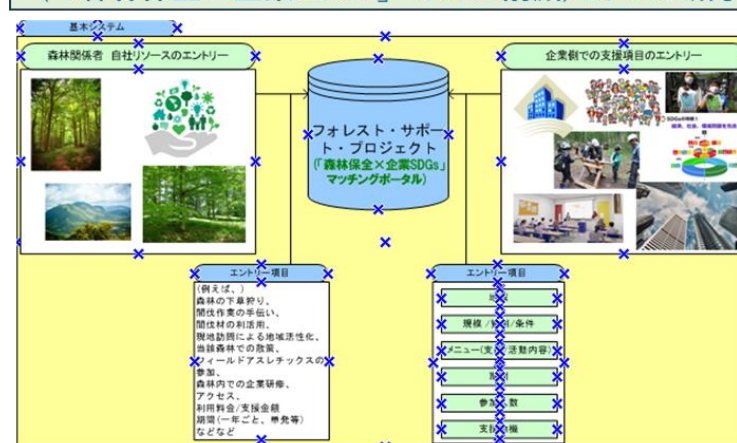
活動②：調査結果の公開、セミナー

- ・川崎発(森林保全/山村×企業) モデルの研究(外部有識者との連携)

活動③：社員向け木育事業・森林見学ツアー等

- ・企業担当者を、当該森林にバスで連れていき、森林保全活動を認識・理解していただくためのブック

(「森林保全×企業SDGs」でCO2削減)モデルの研究



募集したい
パートナー

- ・森林保全活動に関心がある企業・団体等
- ・企業・団体等と連携しながら、森林保全活動を推進したい森林・木材関係者
- ・本事業を支援できる企業・団体等

参加
メンバー

地域学習プラットフォーム研究会関東ブロック連絡会【※代表】、株式会社福田商店、川崎市で木育を広め隊、NOFメタルコーティングス、かわさき環境教育学習プロジェクト、ITプロダクツ株式会社